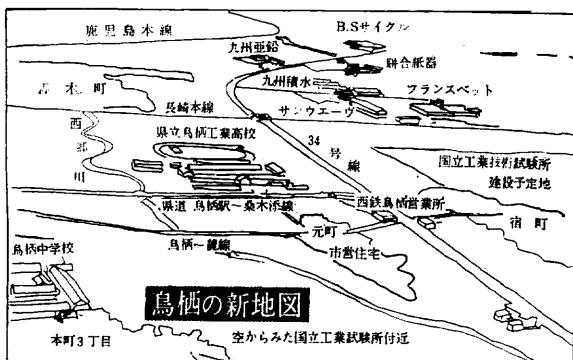
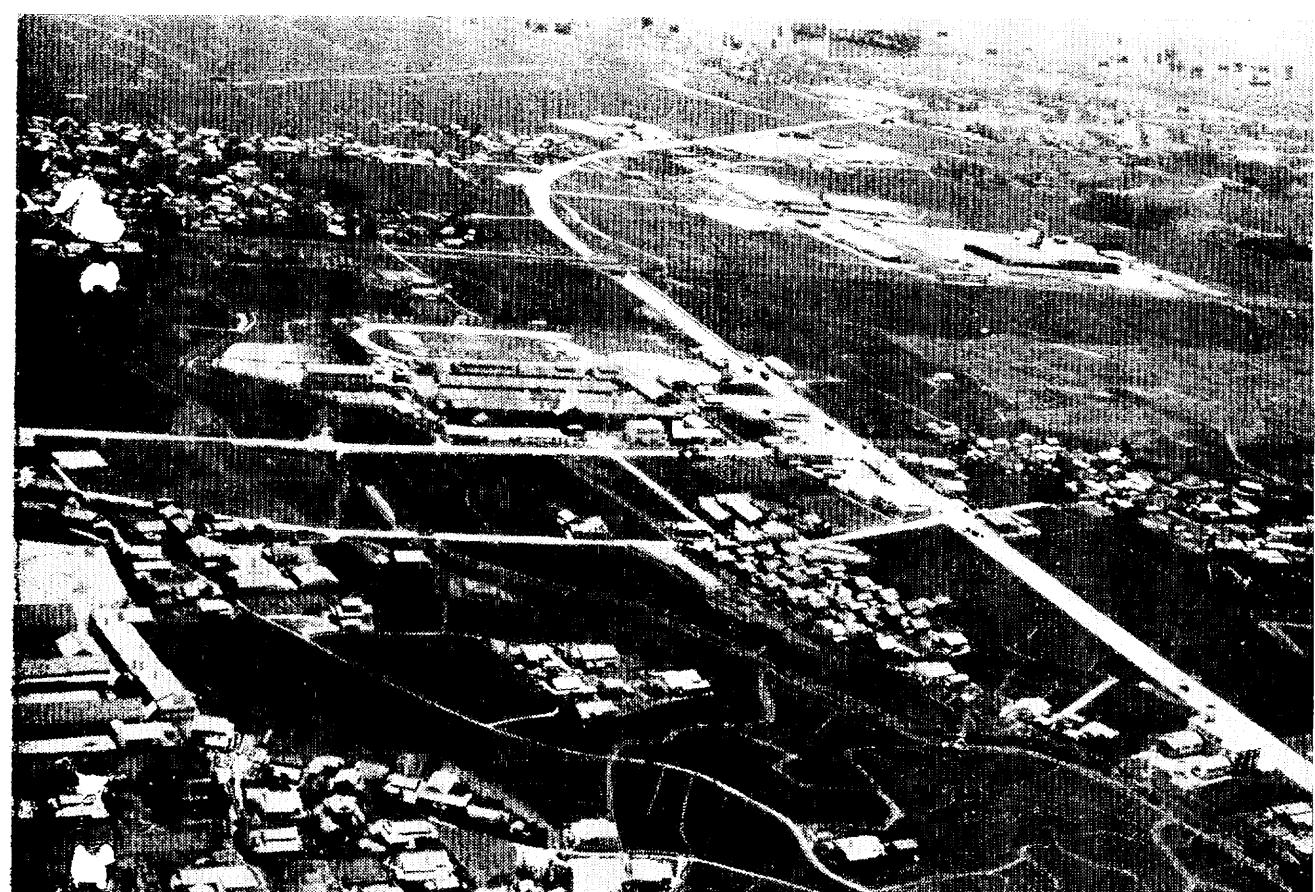


市報

昭和39年12月1日発行 第116号 (毎月1日発行)

昭和35年12月21日 第3種郵便物認可
発行所 佐賀県鳥栖市本通町
鳥栖市役所 秘書広報係

(電話 鳥栖 3111番) 1部 5円



12月

市民の動き (10月末現在)

人口…43,193人(男20,424女22,769)

世帯…9,156

表紙写真は山浦町戈田良美さん

◎旅館、料理店、カフェ、バー等ではかならず「公給領収証」を受取りましょう

道路は広く美しく

鳥栖署と市事故対策協議会（会長 海口市長）では、年末の交通混雑に備え、関係者に道路環境の実態をみてもらおうと11月19日、市内目抜きの交通診断を行なった。『診断員』は鳥栖署鳥実交通課長をはじめ、中央区、京町、本通町の地元区長さん、市議会、土木事務所、市役所の各関係

者、商工会議所、タクシー業者など総勢15名。

実態は駐車違反、道路上に店先や看

●九電前、市役所前、京町のバス停留所の位置はなるべく混雑をさけるような場所に変更の必要がある●道路の不法専用については、指導、取り締まりを強化する●道路上のゴミ箱は撤去

するよう市で指導する●県、市道の不良個所は関係者で早急に善処する●駐車場の設置を市でも考えなければならない時機ではないか。などであるが、ようは、市民1人1人が「道路は広く美しく」することを心掛けなければいけないというのが、全員の一一致した意見だった。

市内目抜きで交通診断

板がはみ出したり、物置き代りにしているところ、バス停留所の位置の再検討など、さまざまな道路交通違反の実態を見せつけられて、診断員一同大いに認識を新たにさせられた。

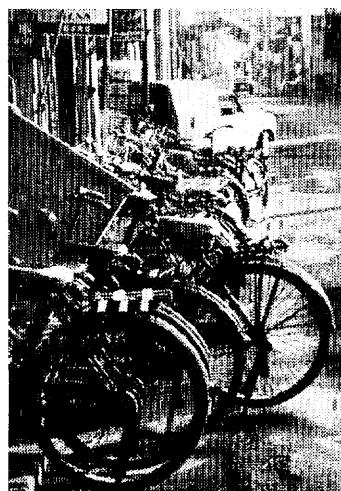
診断後の話し合いでは、つぎのような意見がかわされた。

右 自転車もわがもの顔、せめて斜めに並べたらよいのだが…（本通町で）

下 狹い道路に駐車がいっぱい（福銀東側で朝写す）



上のその（鳥栖署前で）



左 道にはみ出した陳列台、看板類の多いことと側溝までは道幅のうち（本通町で）



上 道路の大半が材料置場に工事などで道路を使うときは必ず届けが必要（京町で）

衛生処理場の完工式

鳥栖衛生処理場の完工式が秋晴れの11月5日轟木町今川の現地で行なわれた。市懸案の施設の完成だけに、式場には海口市長ら市三役をはじめ、地元、県来賓など約100名が出席して完成を祝った。

海口市長は「永い間の懸案だったが、地元の反対もなく、市議会、県当局のご協力で完成をみたことは嬉しい。また、今日を見ずに急逝された前文教厚生委員長の大石正人氏の、この施設のために尽された功績をたたえ、誠意ある工事担当者に深く感謝したい。」とあいさつした。

なお、同処理場は全国でも珍しい高速酸化方式を採用、6万人分を3日で処理でき、総工費は9,115万円、11月6日から本式運転をはじめた。

国民健健康家庭を表彰

市は11月24日、38年度の健健康良

家庭および保険税を完納した町を表彰した。表彰されたのは、38年度中に療養給付を受けずしかも保険税を完納した家庭225世帯と12町で、5年連続の健康家庭が8世帯あった。

【5年連続健庭家庭】小石エイ(本通町)陶山ナチ(同)、八坂勇(同)、

の時間がさっぱり守られないため、罰金制を採用、定刻に遅れたもの100円、10分まで20円、無断欠席300円と決めた。市民の間では「さぞかし大金がたまるこじょうね」と期待?しているとか。やはり、時間励行については、いずこも同じ悩みがあるらしいです。(「サンデー毎日」から)

市政 とじっくす

辛川善照(古野町)、吉田淳(水屋町)、中野ツネ(松原町)、辻桂太郎(蔵上町)、松隈寅次郎(同)【保険税を完納した町】酒井西町、酒井東町、飯田町、幡崎町、村田町、松原町、田代本町、永吉町、賣方町、蔵上町、養父町、鳥栖地区母子連盟、旭地区母子連盟。

市議会で罰金制

新潟県の糸魚川市議会では、会合

◎市庁舎建設委員会は11月4日ひらき、委員10人の互選で会長に市議長の楠勇氏、副会長に市副議長の伊東光次氏を選んだあと、市中央公民館前の用地買収経過の報告があつた。

◎国立工業技術試験所の建設協議会がこのほど発足、役員に次の人たちが就任。会長…楠勇、副…伊東光次委員…大島英一、安原謙市、緒方浩四郎、高尾保己、高口由松、松田弘道、時津政吉。

短信

県中学駅伝で麓中が2位に

県中体連の駅伝が10月7日佐賀市内4.2キロを7周するコースで行なわれ、郡市代表54校が参加したが、本市代表の麓中は2位、鳥栖中は7位という善戦ぶりだった。2位の麓中は1位との差がわずか1秒の52分57秒でゴールイン。同チームとしては最高の記録だった。とくに5区を走った古沢行雄君は、参加者全員のうち最高記録の区間賞、また片田秀行君も区間賞をとった。麓中のメンバーは次のとおり。1区(4着)=三原新作(2年)、2区(2着)=片田秀行(同)、3区(1着)=塚本邦男(同)、4区(3着)=竹野政利(3年)、5区(1着)=古沢行雄(同)、6区(1着)=山下満博(1年)、7区(2着)=正木義和(3年)

県中体連陸上で鳥栖が2位

県中体連の陸上競技大会が10月8日佐大教育学部グラウンドでひらかれ、鳥栖市中体連は総合で2位となつた。3位以上の成績は次のとおり【男子】▼400メートル1位=永家秀博(鳥中2年) ▼800メートル1位=古沢行雄(麓中3年) ▼2000メートル1位=古沢行雄(同) 【女子】▼400リレー1位=基里中チーム ▼走幅跳び1位=西依孝子(基中3年)

▼砲丸投げ1位=前間啓子(基中3年) ▼低学年リレー3位=基里中チーム。

防犯標語の入選きまる

市防犯協会(海口守三会長)が秋の防犯運動の一つとして行なった標語募集には63点の応募があり、7点の入選がきつた。草場辰雄(元町)、永家鉄次(本鳥栖町)、篠原茂一郎(今泉町)、岩永直美(古野町)、武広ナミエ(古野町)、中村りつ(本町)。

庭木の即売と講習会

ところ 平田町市実験農場

即売会 12月5日(土曜) 6日(日曜)午前8時半から

講習会 12月5日 午後1時から

スライドで増繁植、農業の知識などをわかりやすく解説します

~あしへ西鉄バスで乗目下車、徒歩3分、国鉄ひぜん麓駅から徒歩5分

パラリンピックで 秋山さんが金メダル

市役所の総務課秘書広報係に勤務する秋山鉄之助さん（27・曾根崎町）は、パラリンピック第2部（国内大会）の卓球で金メダルを獲得した。

秋山さんは昭和20年、10才のとき当時あちこちに放置されていた大砲の雷管をいたづらして右手首から先を失なったが、持ち前の根性で、中学1年ごろから始めたピンポンがめきめき上達し、昭和30年の県

新人大会で優勝、全九州大会や神奈川国体にも出場しており、市役所のチャンピオンとしてもなくてはならない選手。変化に富んだサーブには定評がある。

障害者だけの試合に出たのはこんどがはじめてで、上肢切断者の部で3

回戦ストレート勝ちの金メダル。秋山さんは「卓球ばかりでなく、これからもうんとがんばります。」と喜びもひとしおだった。



秋山さん

夜9時に家へ帰るう

1日からはじまる『鳥栖の市』の期間中、午後9時に消防署のサイレンが鳴ります。生徒、児童は、この時刻までには外出先から帰るよう注意してください。また冬休み期間には専売公社のミュージックサイレンが使用されます。

明年1月に分譲住宅の入居者を募集

佐賀県住宅協会は、明年1月、布津原町に分譲住宅40戸を着工する。住宅の広さは52.8~69.3平方メートルとなっており、5月に入居できる予定。募集は1月中旬に行なわれる。入居を申込める人は、住宅に困っている人で、融資希望額10万円につき5,520円以上の月収および頭金

の用意のある人となっており、頭金は前回が55万~85万円だった。また今回の住宅金融公庫の融資額は73万円。

なお、募集要項は1月1日発行の市報に掲載の予定。

農業委員選挙人名簿の登載申請書をお忘れなく

市農業委員会は12月5日までに、農業委員選挙人名簿登載申請書を提出していただくよう区長さんを通じておねがいしています。記入事項はことし12月1日現在で、昭和20年3月6日までに生まれた人は全部記入してください。

耕地面積が土地台帳に登録されているときはその面積により、登録さ

あかつきの道

運動会
受刑者のたましいにメスあつること忠靈塔の今日の開設

やかに声援おくる親類慰問施設の今日の開設
自転車急がず
敷布機を負いたる農婦が激く白き農業悉て
人散りて人待つ道に吾が列車車窓に望む山陽
路の聖火

城島
高

アンブアーレ高らかに鳴るかオリンピック

明日に控えてきづから天気図
友と語る
早田 照子

思い出の竹林などの跡はなくなりし湖畔に因

重き心曳づり行けば秋ははや黄昏をめて自転

車さしむ
重き心曳づり行けば秋ははや黄昏をめて自転

車さしむ
重き心曳づり行けば秋ははや黄昏をめて自転

ゴキブリと想いて打ちし正体をこぼさぎと氣

づく視覚のうすく
野下小百合

蓼の実をかめばほのかに恋みわだる郷愁に似

て幼な日の星い出
野下小百合

れていないときは農業委員会に問い合わせてください。面積は町反畝歩で、合以下は切り上げます。



ジフテリア・百日せき

12月1日=麓支所、儀徳公民館、12月2日=中央公民館（以上3回目）
12月25日=中央公民館（追加）

レントゲン直接撮影

12月3日、4日、7日=田代地区（田代支所）、12月9日、10日=基里地区（白鷗園）、12月14日、16日=麓地区（麓支所）、12月17日、18日=旭地区（儀徳公民館）、12月21日23日、24日=鳥柄地区（中央公民館）

▼11月4日づけ県異動で鳥柄農林事務所長に深川研平氏（54）が赴任、前任の山門彦彦氏は佐賀中部農林事務所長へ。

▼鳥柄短歌会は、毎月第2土曜日午後1時から中央公民館で「万葉短歌講座」を開いており、一般の聴講を歓迎している。

▼万才寺に電話 11月9日から河内町の万才寺に公衆電話3986番がつきました。また、市衛生処理場には4014番 採石場には4017番が開通しました。

祭典 飾付一式

鳥柄葬儀社

リヤード商店
大通り二丁目(電2588番)

短歌

鳥柄短歌会

御姑をたてて仕えよときとしつ受話器の妹
が震れとなりぬ
言咲き夫にてあれど涙が母を一番風呂にす
め入れくる
同じ花咲かせし家の娘結婚し今日の結立語り
合ふエプロン
中山 とき
藤崎 芳江

教育・文化に功労の 松雪さんら県表彰

県教育委員会は、永年県の教育界につくしたり、今年度とくに教育文化に功績のあった49人と9団体を11月3日文化の日に表彰したが、本市から次の4氏が晴れの表彰を受けた

▼松雪信三氏(57・酒井東町)

=28年5ヵ月教職にあって教育行政につくされ、ことし3月唐津西高校長を退職。▼草野勲氏(59・桜町)=32年から市体育指導員、36年からは県体育指導委員会副会長また市体協の庭球部長として体育の向上につくされた。▼碇敏雄氏(56・大正町)=鳥栖短歌会を主宰。38年佐賀詩歌会を設立。昭和8年にすでに月刊歌誌「姫由里」を創刊され、すでに194号を重ねている。個人の短歌集もあり、県短歌文学の発展に多大の貢献をされた。▼陶山聰氏(57・幸津町)=市民管弦楽団の創立者。県が依頼した作曲16校歌・応援歌45、音頭その他200曲などの作曲で音楽文化の向上につくされた。随筆集もある。

納税に協力した 西村さんら表彰

県は10月29日納税に協力した個人団体、優良税務職員を表彰したが、本市から一般納税者として元町の西村徹氏、納税組合関係者として鳥栖信用組合の荒木恭一氏が表彰された。

◎基里農協納税組合(組合長重松松

次さんほか100名)は11月5日、鳥栖税務署から優良納税組合として表彰された。

◎全国郵便貯金現在高2兆円突破記念で、市関係ではつぎの方々が表彰された。

▼郵政省貯金局長表彰…大森喜美子(鎌田町)同…鳥栖市役所貯蓄組合
▼熊本郵政局長表彰…山浦町婦人会



貯金組合

県展に11氏が入選

第14回佐賀県展は、11月19日から同26日まで県体育馆でひらかれたが本市からは、写真入賞4点、入選5点があったほか、洋画と書でそれぞれ1点の入選者があった。

写真▼四日本新聞社賞=下川丸夫(古野町)▼県文化館奨励賞=平川政美(元町)、福永義孝(田代昌町)

▼佳作賞=緒方勝一(安楽寺町)入選=大隈一(本鳥栖町)、川原義己(神辺町)、篠原真(儀徳住宅)、樋口尚志(儀徳町)、福永静雄(姫方町)

洋画▼入選=原竹峰夫(儀徳町)

書▼入選=野田栄石(元町)

市の文化祭おわる

文化祭の市展は11月1日から中央

公民館および市民集会所で開かれた。絵画66点、写真31点、書7点、生花51点、菊19点、手芸37点、短歌24点、俳句59点、おもと41点、小中学生書画が多数展示され次の9氏に賞状と賞品が贈られた。

【絵画】吉田としえ、松雪信昭、多々良清弘【書】水田雅峯、小土井露水、桜井紀代子【写真】篠原真、平川政美、下川丸夫。

なお、協力団体は次の9つ。鳥栖美術協会(代表=八雲卓爾氏)、ときか写真集団(平川政美氏)、鳥栖書道連盟(平川朴山氏)、鳥栖華道連盟(吉松ミツエ氏)、手芸研究会(松尾光子氏)、鳥栖短歌会(碇章枝氏)、鳥栖ホトトギス句会(岡すぎゑ氏)、鳥栖市民管弦楽団(陶山聰氏)、オーディオ・クラブ(吉村昭男氏)

市民管弦楽団が 第3回の演奏会

市民管弦楽団(陶山聰氏ほか30人)の第3回演奏会が11月15日午後6時半から中央公民館で開かれた。管弦楽曲6曲のほか、市民合唱団の歌、谷口恒則氏(元町)のバイオリン独奏および約400人の聴衆の合唱などがあった。

県庁演劇サークル が公演

佐賀県庁演劇サークルの公演「父と子」が11月23日午後1時から中央公民館であった。同サークルは昭和29年創立の県内唯一の演劇サークルとして着実な歩みを続けており、今回は県芸術祭参加としての公演。

俳句

鳥栖ホトトギス句会

借出でて句碑のほとりの落葉はく	句碑を彫るらひのこだまや秋深し	杉女
背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	みの虫の垂れて郷愁つのり来し	山裡の濃きあさらや稻の秋
裏山の扇に袖に日がいづばい	来客に屋根より返事柿を干す	幸うじて保らし命薬を見る
来ねれば夫婦別なきちゃんちゃんこ	句碑の石運ぶ山坊わの花	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
秋天の深さに吸われゆくところ	きねたう手伝いし頃なつかしむ	杉女
石一つ置く霜の裏つわの花	門送の宿の夫婦やまとすタベ	山裡の濃きあさらや稻の秋
.....	秋風の街の一角ビル建てる	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
.....	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	杉女
秋の深さに吸われゆくところ	来客に屋根より返事柿を干す	山裡の濃きあさらや稻の秋
石一つ置く霜の裏つわの花	句碑の石運ぶ山坊わの花	幸うじて保らし命薬を見る
.....	きねたう手伝いし頃なつかしむ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	杉女
.....	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
.....	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
.....	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
.....	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	秋風の街の一角ビル建てる	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	裏山の扇に袖に日がいづばい	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	背負ひ來し古酒をそなえて句碑まつる	句碑を彫るらひのこだまや秋深し
霜を負ふうな一二歩前めり	来客に屋根より返事柿を干す	杉女
霜を負ふうな一二歩前めり	句碑の石運ぶ山坊わの花	山裡の濃きあさらや稻の秋
霜を負ふうな一二歩前めり	きねたう手伝いし頃なつかしむ	幸うじて保らし命薬を見る
霜を負ふうな一二歩前めり	門送の宿の夫婦やまとすタベ	句碑

渡欧の6氏へアンケート

東町1丁目 大島 英一 (59)

- 1 ヨーロッパ各国を通じて公徳心の高いこと。公園の芝生などに入る人は決して見かけない。

交通においても歩行者優先が守られている。

2 米食が肉食に変わったこと。ヨーロッパでは日本のような清新な生野菜がなく昼夜の食事が肉食であること。必要語をよく知らなかったこと。

3 買物等はよく落ち着いてすること。ヨーロッパでは金の交換に気を使う。必要な言葉を勉強して行くこと。写真も落ち着いて写さないと良い作品はできない。

(県会議員)

田代外町 平川 等 (64)

- 1 スイスは国全体が清潔で公園のようである。バスで田舎の方も回ったが、田畠がなく日本とは非常に違う感じ。

2 つかれてホテルに着いたのに、バスがなくシャワーだけ。しかも水のような冷たい湯だったのにはちょっと困った。

3 日本円よりもドルを持っていく



大島英一氏

最近、本市から相次いで6人の方がヨーロッパ、ソビエトへ

旅行されましたので、アンケートをおねがいしました。

方が便利、みやげ物は、ガイドが案内するところは高いようだ。

(久光兄弟KK取締役)

本通町 水田 隆礼 (59)

1 公園、道路などまことにきれいで、たばこの吸いがらを捨てるのも気がひける思い。レクレーションの場所等に弁当のからや

..... アンケート

- 1 印象に残ったこと
- 2 旅先で困ったこと
- 3 今後、海外旅行する人へ

新聞紙のかげすら見当らず、芝生を踏んだ形跡もない。欧洲人の公徳心の高さには一同参った。

- 2 別にたいして困ったことはなかった。
- 3 英語ができるだけ上手になっておくこと。米食をしなくても苦痛を感じないようにになっておくこと。

(三養基興業所社長)

曾根崎町 江頭クニエ (51)

1 道路と花の美しさ。花は低い垣根のそばや、道路に面した窓辺に植えて通行人が楽しめるよ

江頭クニエ氏

うにしてあるのには感心したもちろん道路にはゴミ一つない。

2 飲料水を買わなければならないこと。2合ぐらいで200円。

3 語学(とくに英語)が達者なら旅行の楽しさもひとしおでしょう季節のズレを考えてムダのない衣服計画をして行くこと。日本にくらべ物価が高いからご用心ご用心

(市婦人連絡会副会長・市議)

神辺町 宮原 久 (26)



宮原 久氏

1 国旗への愛情が日常生活に深くしみこんでいること。めぐまれた労働条件のもとでのびのびと生活している。物を大切にし、手入れが行きとどいている。

- 2 語学に弱いこと。ちょっとしたサービスにもすべてチップが必要なこと。食事に長時間かけること
- 3 旅行の目的をしっかりつかんで行くこと。旅行先の下調べを十分にして行くほど楽しい。また、海外旅行をぎょうぎょうしく考えないで、気軽にかけよう。

(市連合青年団長)

緒方克陽 (26)



1 ソビエトの広大な土地と資源を生かして、途方もないような計画や建設が着々と進んでいる

のを見ると、本当にこれからの大という感じがする。どの町に行っても公園と緑の多いこと。どの公園もきれいに手入れされ町全体を美しく構成している。

- 2 食事と言葉。言葉の方は通訳がいるときは何とかなるし、カタコトの英語でも少しほは通じるが、独特的の味付をした食事にはまいった

3 何でも見てやろうという意気は旅行を楽しくする。(国鉄労組中央本部青年部長)

鳥栖近郊唯一の高原旅館

支那料理ホーコーズを始めました

御宿泊には一戸建設備
忘年会・新年宴会には
ぜひご利用ください

皿山

温泉旅館 湖畔荘

~~~~~  
西鉄バス佐賀行きで太刀洗  
下車徒歩約10分  
~~~~~

~~~~~  
電話未完のため、ご連絡は  
久留米②4946 (花畠旅館へ  
どうぞ  
~~~~~

9月から10月にかけて約1カ月半私は機会にめぐまれてソビエトを訪れることができました。目的は、「平和と民族独立のためにたたかう世界青年学生討論集会」通称『モスクワフォラム』に国鉄労働組合を代表して参加し、集会の前後にソビエト各地をたずねました。

ここに感じたまま2、3を報告します。

広大な土地と資源

ソビエトの広さは、地図を見ればわかるようにとても広い。ただ広いだけでなく、その下に大きな資源があり未開の部分が多いのが何といつても一番の特長といえます。たとえば、イルクーツク州にある一つの油田から出る原油は、色を見てもガソリンとモビールの混合のような感じで、ほとんど不純物の出ないものです。石油だけでなくあの広いシベリヤの各地から産出する資源があります。これらの資源があの宇宙船を打ちあげる一つの要素にもなっているのではないかと思われます。

私たちが訪れたブラーツカイ(450キロワットアワー)という世界一の発電所の近くには、その電力を利用してのアルミニューム工場が建設され大きなパルプ工場も建設でしたがその木材の切り出し方が日本とまるでちがっています。発電所のダムを作ることによって、ものすごく大きな湖ができる。この回りの森林を100の区画に区切って、その一画を

毎年順々に切りとって、100年後にはまた第1の区画から切り出すというわけで、日本ではまねのできないようなことがつぎつぎと行なわれています。

物価は高いがくらしよい

物価は日本にくらべて高いという感じです。リンゴ1個100円、ゆで玉子1個60円はちょっと高すぎますまた、衣類等もみんな高く、革靴が

いかぎります。

ですから一般的に、あるものが高いから安いからといって、経済と政治の体制がちがう国の比較は簡単にはできないが、病気のこと、首を切られる心配のないことは、いいことだというのが私たちの結論でした。

太陽と緑がいっぱい

私たちが感心したことの一つに、公園と緑の多いことです。太陽に比較的めぐまれないソビエトでは、黒海の沿岸等では10月も半ばまで海水浴というより、海水浴場で日光浴をたのしむ人達がたくさんいます。私たちも泳ぎました。緑のほうはどうかというと、どの町にいっても、立派な公園が至る所にあります。

特にキエフといってウクライナ共和国の首都は、市民一人当たり300平方メートルの公園と緑地帯があり、市の面積の46%が公園と緑地帯だということですが、こんな町こそ、太陽と緑の町だという感じです。

いろんな思想があったとしても、美しい公園しかも、生活のなかにとけこんだ緑があったなら、自分の故郷を愛さないものはないだろうと感じたことでした。

(緒方さんは、国鉄労組中央本部青年部長で市内鉄道田町出身・カット写真はソチにある金属労働者のサナトリウムで、緒方さんが撮影したもの)



郵便貯金の2兆円突破を記念して祐徳神社へご招待

明治8年に郵便貯金がはじめられてから89年になります。昭和35年6月15日に1兆円を突破してから4年4月、みなさまの信頼が10月15日、ついに2兆2億円となりました。

そこで2兆円突破を記念して、12月と1月中に定額貯金1万円お預けの方に祐徳神社初午(はつうま)ご

招待の抽せん券を進呈します。

年賀郵便は12月22日までに
贈答用小包は12月15日までに

年末は郵便物が混雑しますので、早目に郵便局へ差し出してください。とくに、迷い子にならぬよう、小、中学生等の年少者にあたものは、〇〇〇〇方と保護者名をくわしく書いてください。

鳥栖郵便局

若鶏料理専門の店

家族・ご婦人大歓迎

とり

出前迅速

本通町 福銀横 電話2427番

滞納はのびゆく鳥栖市の赤信号

12月は市税滞納整理月間

税務課・保険課

市役所での収納事務は休日でも取扱います

期間中は係が各戸に訪問してご相談に応じます

赤い羽根一般募金（累計66万8,550円）水屋町=4,240、青年寮=2,240、山都町=6,240、田代大官町=8,000、桜町=18,320、本通町=1万3,200、江島町=9,360、本鳥栖町=2万2,880、儀徳町=9,840、今町=5,280、中央区=6万6,240、本町=2万8,710、真木町=7,360、東町=2万5,360、今泉町=1万6,400、養父町=3,440、元町=1万9,120、外町住宅=5,200、田代昌町=7,760、神辺町=1万3,440、古賀町=2,880、壹方町=3,280、柚比町=6,000、田代本町=1万4,560、宿町=1万5,520、牛原町=7,760、曾根崎町=2万8,640、鉄道官舎=1万9,440、宿町県営住宅=960、田代本町=3,120、中央区=2,400、立石町=1万400、永吉町=1万1,600、一本杉住宅=8,320、下野町=1万4,560、藤木町=2万2,480、原古賀住宅=2,400、村田町松原=1,040、宿团地=5,360、田代外町=1万800
歳末たすけあい募金（累計12万4,320円）水屋町=1,060、青年寮=560、山都町=1,560、本通町=3,300、江島町=2,340、本鳥栖町=5,720、儀徳町=2,460、今町=1,320、本町=7,160、東町=6,340、元町=4,780、古賀町=720、壹方町=820、柚比町=1,500、宿町=3,880、牛原町=1,940、曾根崎町=7,180、宿町県営住宅=240、田代大官町=2,020立石町=2,600、永吉町=2,900、秋葉町=3,000、一本杉住宅=2,080、下野町=3,640、藤木町=5,620、原古賀住宅=800、村田町松原=260、宿团地=1,340、田代外町=2,700
学校募金（累計3万539円）田代小学校

校=2,398、麓小学校=2,983、加小学校=1,840、鳥栖中学校=4,831、旭中学校=1,187、田代中学校=2,906、鳥柄小学校=3,341
赤い羽根篤志寄付（累計9,246円）慈光保育園=740、白鳩園=390、下野園=650、田代保育園=1,020
法人（累計26万5,600円）▼100円→岩崎福次郎▼200円→山内政助▼300円→野田飲料水店、高田鮮魚店、酒井輪業、中村安武、八坂陶器店、龍

院、佐賀電気工事、喜多村石油、原医院、倉元医院、西町郵便局長梁井義重、北村医院、橋本医院、兼行酒類販売、片淵産婦人科、三養基米穀、古賀歯科、黒岩医院、中村整形外科、橋本歯科、鳥柄青果市場、掘部運送、サンライズ製パン工場、鳥柄自動車専門学校、井手運送、野下医院、農協プロパン、久留米製材所、内田製材所、日山源市、みやま醤油店、銀鳥ストア、タツヤ家具店、枝川外科、中島医院、岩谷塗装店、宮崎医院、竹下医院、高尾洋服店、栗山歯科、三交石油、成富食糧販売店、エルム洋装店、大原医院、藤戸医院、村上医院、白水医院、鶴田文次郎、江頭医院、ヤクトル鳥柄営業所、鳥柄木材市場、長野富次郎、一口亭、塚本産婦人科、梁井医院、内林医院、日の丸商事、松雪印刷所、本所運送▼1,500円→占野農機、西村タクシー、平川商店、白水鉄工所▼2,000円→重松鉄工所、協榮会、大和ハウス、太平石油、鳥柄衣料、エーピーリー製菓、鳥柄義肢装具製作所、綿万ふとん店、田中金物店、九州弘済食品、鳥柄木材工業、丸福、三養基興業所▼2,500円→泰弘産業、九州亜鉛鉄工▼3,000円→九州三共、江見製袋、菱光コンクリート、鳥柄ブロック工業所、オリエンタルコンクリート、B S カンツリークラブ、紅屋呉服店▼4,000円→日清製粉、九州積水工業、B S サイクル工業、エタニットパイプ▼5,000円→鳥柄精神病院、キューピー株式会社▼1万円→松田麒造▼1万5,000円→中央軒▼3万5,000円→久光兄弟株式会社

<社会福祉事業費>

2万円 曽根崎町古賀政利さんから
父政太郎さんの香典返しとして
1万円 三島町執行敏之さんから母
シヅエさんの香典返しとして
1万円 平田町森山文治さんから父
林太郎さんの香典返しとして
5,000円 本通町菅和治さんから父七
郎さんの香典返しとして
675円 鳥栖高校第3部から体育祭費
用の残金を
<育英資金>

3,000円 田代昌町前間久子さんは、



列車事故通報の謝礼金を寄付した
<田代地区老人クラブ万年青会へ>

5,000円 壱方町早川アキさんから父
崎治さんの香典返しとして
5,000円 壱方町轟木長次郎さんから
父源七さんの香典返しとして
5,000円 田代昌町吉松信久さんから
母イトさんの香典返しとして
<その他>

ぞうきん300枚 田代地区老人クラブ
万年青会（古賀小太郎会長）は、会
員が作ったぞうきんを田代小、田
代中、河内小、神辺幼稚園、田代
保育園へ贈った。